

原市場聖書教会

NO. 731

週 報

年間聖句

主によって 人の歩みは確かにされる。

主はその人の道を喜ばれる。

その人は転んでも、倒れ伏すことはない。

主が その人の腕を支えておられるからだ。

詩篇 37 篇 23～24 節



2019. 4. 7

主 日 礼 拝

2019年 4月 7日

礼拝奉仕者

説教：若村和仁師 司会：本多崇兄 奏楽：本多こずえ姉 受付：本多祐子姉
パワーポイント：本多悟兄 感謝の祈り：若村めぐみ姉

賛	美	「イエスが愛したように」	—	同
祈	り		司 会	者
今 月 の 賛 美		「初めにおられた神のみことば」	—	同
使 徒 信 条			—	同
主 の 祈 り			—	同
賛	美	聖歌292番「きょうまでまもられ」	—	同
献	金		—	同
感 謝 の 祈 り			若村めぐみ姉	
賛	美	聖歌332番「かいぬしなる主よ」	—	同
聖 書 朗 読		マタイ22章15節～22節	司 会	者
説	教	「返すべきところに返す祝福」	若村和仁師	
黙	禱		—	同
賛	美	聖歌508番「うきよのかぜと」	—	同
聖 餐 式			若村和仁師	
賛	美	福音讃美歌259番「ともにパンを分け合おう」	—	同
頌	栄	聖歌383番「ちち・みこ・みたまの」	—	同
祝	禱		若村和仁師	
後	奏		奏 楽 者	
報	告		司 会 者	



●礼拝後昼食会があります。
大人(中学生以上) 200円
子供(小学生) 100円
初めての方、乳幼児無料です。



「返すところに返す祝福」

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より抜粋

メッセージ聖書箇所

マタイ22章15節～22節

15 そのころ、パリサイ人たちは出て来て、どのようにしてイエスをことばの罠にかけようかと相談した。

16 彼らは自分の弟子たちを、ヘロデ党の者たちと一緒にイエスのもとに遣わして、こう言った。「先生。私たちは、あなたが真実な方で、真理に基づいて神の道を教え、だれにも遠慮しない方だと知っております。あなたは人の顔色を見ないからです。

17 ですから、どう思われるか、お聞かせください。カエサルに税金を納めることは律法にかなっているでしょうか、いないでしょうか。」

18 イエスは彼らの悪意を見抜いて言われた。「なぜわたしを試すのですか、偽善者たち。

19 税として納めるお金を見せなさい。」そこで彼らはデナリ銀貨をイエスのもとに持って来た。

20 イエスは彼らに言われた。「これはだれの肖像と銘ですか。」

21 彼らは「カエサルのです」と言った。そのときイエスは言われた。「それなら、カエサルのものはカエサルに、神のものは神に返しなさい。」

22 彼らはこれを聞いて驚嘆し、イエスを残して立ち去った。

今月の賛美

46

初めにおられた神のみことば



1 はじめにおられた —かみのみことば —ほし
 2 うしなわれたもの —すくいだすため —てん
 3 はかを打ちやぶり —死にしょうりして —とり



とつきと日を —つくられた主よ あな
 の御座をおり —ひととなられた 御手
 こを引 き連れ —てんにのぼった ちち



たのみこえは —ぜんちをたもつ —そら
 を差しのべて —ひとをたすけた —けれ
 のまえに立ち —いまもとりなし —くに



と うみ と 地は —よろこびうたう —
 ど も十 字 架は —たえしのぼれた —
 ぐ にの た みを —みくにへまねく —

(くりかえし)



イエスはすくいぬし —世のつくりぬ



し —みこえはぜんちにひびく

使徒信条

キリスト教会の最古の信条で、普遍的に受け入れられ、告白される信条の一つです。

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。
主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、
ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、
十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、
三日目に死人の内よりよみがえり、
天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり。
かしこよりきたりて生ける者と死にたる者とを審きたまわん。
我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、
聖徒の交わり、罪のゆるし、
からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。
アーメン

主の祈り

主の祈りは、イエス様が「こう祈りなさい」と教えてくださった祈りです。ですから、「主の祈り（しゅのいのり）」と呼ばれています。翻訳によって言葉づかいは異なりますが、新約聖書マタイによる福音書6章9節～13節に書いてあります。

天にまします われらの父よ
願わくは御名をあげさせたまえ
御国をきたらせたまえ みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ われらの日用の糧を
今日も与えたまえ われらに罪をおかすものを
われらがゆるすごとく われらの罪をもゆるしたまえ
われらを試みにあわせず 悪より救いいたしたまえ
国と力と栄えとは 限りなくなんじのものなればなり
アーメン

御言葉メール紹介

★ 2019年4月3日御言葉

コリント人への手紙 第二 12章9～10節

9しかし主は、「わたしの恵みはあなたに十分である。わたしの力は弱さのうちに完全に現れるからである」と言われました。ですから私は、キリストの力が私をおおうために、むしろ大いに喜んで自分の弱さを誇りましょう。

10ですから私は、キリストのゆえに、弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難を喜んでいます。というのは、私が弱いときにこそ、私は強いからです。

聖書 新改訳 2017 2017 新日本聖書刊行会より引用。

●皆さんは、弱さを誇りとすることってできるでしょうか?この手紙の著者であるパウロは、弱さがあつたと語っています。これは、どんな弱さかと言いますと、病気を持っていたのです。特に目が不自由であつたと言われています。私たち人間は、体のどこか一箇所でも、不自由になるだけでストレスを感じます。また、その体の弱い部分が、コンプレックスになる場合もあります。結果、弱い部分は、隠しておきたい。知られたくない。と言う思いが起こってくるのです。しかし、パウロは、自分自身に与えられた「体の病気(弱さ)」を誇りである。と語るのです。

パウロは、「弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難」を喜んでいとなぜ言えるのでしょうか。普通ですとこれらのことが自分の身に起これば、「神様はひどい」もしくは「神なんていない」と言いたくなる人の方が多いのではないのでしょうか。しかし、パウロは、神様の力は、自分の弱さのうち、苦しみのうちにこそ働いてくださることを経験してきたからなのです。パウロは以前は、キリストの愛を受け入れず、高慢で、クリスチャン達を苦しめてきた人物でした。しかし、神様はそんな高慢なパウロを打ち砕きました。突然目が見えなくなり、イエス様の声を聞き、自分自身は神様のためにと頑張っていたことが、神様を逆に悲しませる行動をとっていたことに気付かされたのです。そこから、パウロは、罪を悔い改め、神様が送ってくださった救い主イエスキリストを信じるようになったのです。

それからのパウロは、自分自身の「体の病、弱さ」を自分のハンディキャップとはとらえず、「恵みである」と言えるようになったのです。私たちそれぞれに与えられている弱さを受け入れられるようになってこそ、私たちは、神様によて強くさせられるのです。決して、自分の弱さに開き直って誇り、自由奔放に生きることを進めているのではないのです。

私たち今日も、神様の前に弱さを隠さず、悔い改めの心を持って、赦され生かされていることを感謝して歩むものでありたいです。神様は、私たちの弱さをも用いることができるお方なのです。人生無駄なことは何一つないのです。弱さを認めた時に働く神様の強さを味わうものでありたいです。

原市場聖書教会
若村和仁

報 告

☆聖書を学びたい方、洗礼を希望される方はお気軽に牧師にご相談ください。

☆イエス様の復活を感謝し今年度守られた感謝を「イースター献金」としてお届けいたしましょう。イースター献金袋をご用意しています。

☆4月14日(日) 13:30~15:00「フリー英会話クラス」(講師:ジェニファーさん)

☆4月21日(日) イースター歓迎礼拝 礼拝後祝会(オープンサンドパーティー)を行います。
午後昼食パーティー後、子ども達と卵探しを行います。

4月の誕生日

3日 岡野あかね姉 18日 本多守兄 28日 佐藤祐子姉 30日 若村愛結歌ちゃん

☆若村和仁師 今週の外部奉仕&予定

- ・4月8日(月) 原市場中学校、小学校入学式 (場所:原市場中学、小学校)
- ・4月9日(火) 小学校PTA本部会 (場所:原市場小学校)
- ・4月11日(木) NPO 法人あまやどり (場所:高麗聖書教会)
- ・4月11日(木) hi-b.a. 所沢集会 (会場:ニューライフ所沢教会)
- ・4月12日(金) hi-b.a. 川越集会 (会場:改革派川越教会)

本日午後の予定

☆礼拝後、自家焙煎コーヒーと昼食をご用意しています。ご自由にお交わり下さい。

☆13時ごろより運営委員会を行います。

次週(4月14日<日>)

司 会:本多崇兄

聖 書:マタイ22章23節~33節

説 教:「生きている者の神」 若村和仁師

奏 楽:本多こずえ姉

讃 美:「その日全世界が」 今月の賛美「初めにあられた神のみことば」

聖歌245、聖歌413、聖歌503、聖歌383

受 付:関久美子姉 献金感謝祈祷:中島秀雄兄

先週の各集会出席者数

		子供	男性	女性	合計
3月31日(日)	教会学校ハレルヤキッズ	4人			
	礼 拝	4人	6人	12人	22人
	夕 礼 拝		誰も来られませんでした。		
4月3日(水)	祈 禱 会		1人	3人	4人

集会案内

4月9日(火)	赤毛のアン(手芸&洋裁クラス)	会費300円	10:00~13:00頃
4月10日(水)	祈り会		10:30~12:00
4月12日(金)	聖書を読む会(越川宅)		10:00~11:30
4月14日(日)	ハレルヤキッズ		9:30~10:15
	礼 拝		10:30~12:00
	夕 拝		17:00~18:00

頌 栄

聖歌383

「ちち・みこ・みたまの」

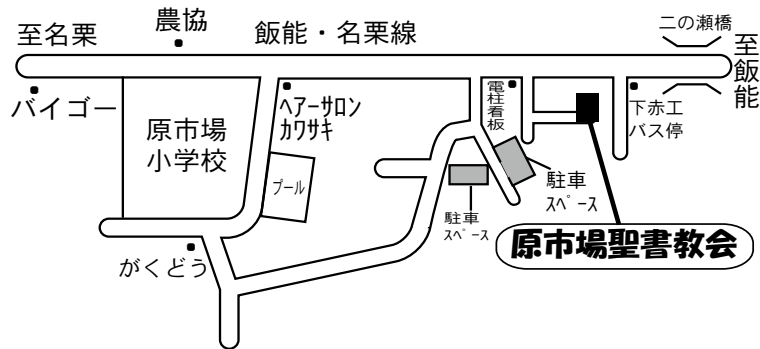
To Father, Son, and Holy Ghost
Tate and Brady, c. 1700 (UN)

ORTONVILLE
THOMAS HASTINGS, 1837

♩ ややはやく ♩ = 104

ちち・みこ・みたまのおおみかみにーとこしえか

わらずみさかえあれーみさかえあれーアメン



教会ホームページ <http://www.geocities.jp/haraichibaseisyo/> Eメール hibawaka@aol.com

■ 集会案内 ■

主日礼拝	日曜あさ	10:30-12:00
ハレルヤキッズ	日曜あさ	9:30-10:10
夕拝(第一は休み)	日曜夕方	17:00-18:00
祈り会	水曜	10:30-12:00
赤毛のソ	第2第4火曜日	10:00-13:00
こひつじタイム	第1第3火曜日	10:30-12:00
ハレルヤキッズスペシャル	ひと月一回(日曜か土曜日)	14:00-16:00



原市場聖書教会

〒357-0126 飯能市下赤工 396-6

TEL:042-977-0254

FAX:042-980-6442

牧師:若村和仁